

山梨県埋蔵文化財センター

ARCHAEOLOGICAL CENTER
OF
YAMANASHI PREFECTURE

埋文やまなし



<http://www.pref.yamanashi.jp/maizou-bnk/> 2010.12.10 第37号

甲府城落書き消し大作戦!!



きれいになった石垣の前で「大成功!!」



石垣が泣いている…

甲府城跡に残る歴史ある美しい石垣は、お城ファンにも人気が多く毎年多くの観光客が訪れていますが、近年その石垣に重大な問題が発生しました。それが「落書き」です。心無い落書きの問題は世界中で大きな問題となっていますが、甲府城跡石垣に刻まれた落書きも、ニュースやインターネットで取り上げられるほどひどい状態で、せっかくの文化財としての価値も下がりかねないほどでした。

「このままにしてはおけない…!! 夏休みを利用して子供達の手で落書きを消したい、という申し出をうけ、この夏、いよいよ落書き消しに取り組むことになりました。



石垣には落書きがいっぱい…

落書き消し大作戦！

県教育委員会では、社団法人甲府青年会議所青少年育成事業「輝け！未来のヒーロー」の活動の一環として、甲府城跡の落書きを消したいという申し出に協賛することになり、8月22日に甲府城跡天守台穴蔵の落書き消し大作戦をおこないました。

まず軍手やタオルで石の表面をふき、ほこりやゴミを取り除きます。次に毛先の柔らかい爪ブラシなどで傷をこすってみま



消し方を勉強中



「この色で大丈夫かな…？」

作業の手順

1. 石の色をよく観察して使う色を決める(基本は白・黒・茶)
2. 紙皿をパレットにして石の色とよく見比べながら色を作る
3. 筆に水を含ませ、ぼかしながら落書きの傷より広めに塗る(傷の上は濃く、周りは薄く塗る)
※ 乾くと落ちにくくなるので、失敗したらすぐに水で薄めて布でふき取る。(乾いてしまったら、専用クリーナーやシンナーで薄める)
4. 少し離れて確認。きれいになつたら完成

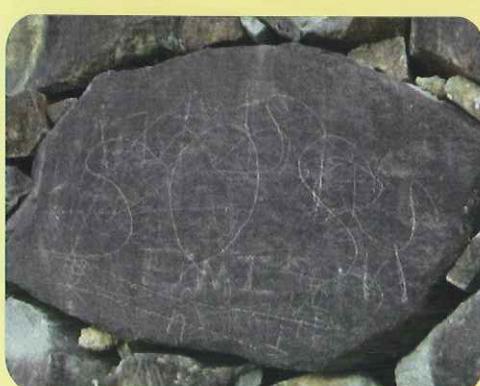
す。この作業で傷が消えることもあります、あまり強くこすると石を痛めるので注意が必要です。

この後、いよいよアクリル絵の具の出番です。落書きの傷を直すためとはいえ、文化財を絵の具で塗るのですから慎重に作業しなければなりません。

記録的な猛暑の中、顔を真っ赤にしながら一生懸命取り組んだ結果、石垣はすっかりきれいになりました。甲府城の勉強をしたり、汗を流して落書き消しを行うことで、子供たちも甲府城の価値や文化財の大切さを学んだことでしょう。



交代で甲府城のお勉強

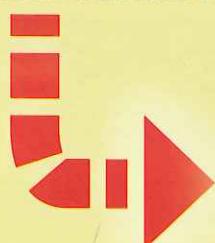


今回使用した道具

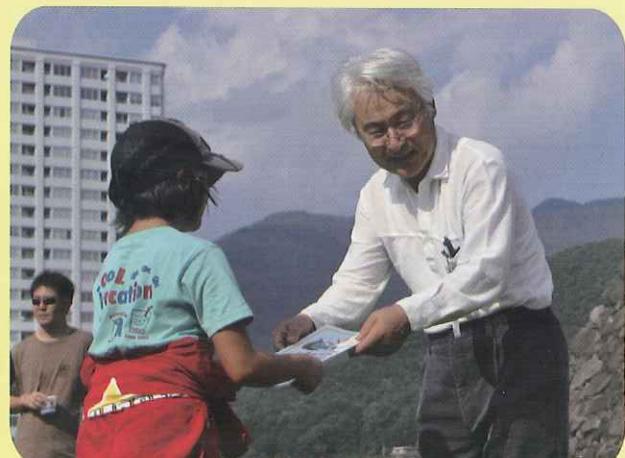
アクリル絵の具（ターナーアクリルガッシュ）

【基本色】ホワイト・ジェットブラック・バーントシェナー・
パーマネントイエロー 他

筆・軍手・タオル・紙皿・紙コップ・爪ブラシ



こんなに上手に消せました



お疲れ様でした

土器や昔の道具を貸し出ししています

山梨県埋蔵文化財センターでは、主に県内の学校など教育機関を対象に、土器や石器、木製品、火起こし道具など考古資料の貸し出しを行っています。博物館などでしか見ることのできない土器などの昔の道具を目の前で見たり、実際に手にとってみて質感を感じてみることができます。ぜひ、授業やイベントなどでご活用ください。

また、土器づくりや火起こしの方法、遺跡の発掘体験記などを収録したDVDをご用意しています。各体験の事前学習や考古資料の貸し出しとあわせてご利用ください。



土器は実際に遺跡から出土したものを貸し出しています

活用例

- ・土器作り体験のモデルに
- ・火起こし体験などと組み合わせた総合的な学習に

活用例

- ・古代食作り体験の盛りつけに
- ・火起こし体験などと組み合わせた総合的な学習に



木製品は復元品を貸し出しています
時代によって変わる器の形や製作技法を再現しています

最新情報！

新しい貸し出し用考古資料として、昔の金属製品の復元品を製作しました。古墳から出土した銅鏡の輝きなど、当時の姿を手にとってご覧になれます。



こちらは鏡の裏側
昔の鏡ってどんなふうに写るんだろう？

だりゅうきょう
龍鏡（甲斐銚子塚古墳出土）の復元品

貸し出しの詳しい手続き方法は、山梨県埋蔵文化財センターのホームページに掲載しています。
ホームページ URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/maiyou-bnk/>
お問い合わせ：山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課

TEL 055-266-3016 FAX 055-266-3882

山梨県埋蔵文化財センターからのおしらせ

山梨県埋蔵文化財センターでは、年間を通じて下記のような様々な事業を実施しています。各事業の詳しい内容や実施日時については、お気軽に直接センターまでお問い合わせください。

また、当センターのホームページには、山梨県内の遺跡を紹介する「遺跡トピックス」や最新のイベントの案内、過去の事業の様子などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

事 業	対 象	時 期
出前支援授業（土器作り、火起こし等）	小・中・高・その他教育機関	通年
考古資料の貸出	小・中・高・その他教育機関	通年
埋蔵文化財DVDの貸出	小・中・高・その他教育機関	通年
講師派遣	小・中・高・その他教育機関	通年
発掘体験セミナー	小・中・高校生・一般	年数回
遺跡見学会	どなたでも	年数回
遺跡調査発表会	どなたでも	年2回（1月・3月）
山梨の遺跡展	どなたでも	3月～4月
山梨の遺跡展巡回展	どなたでも	年3カ所程度
埋蔵文化財シンポジウム	どなたでも	年1回
職場体験	小・中・高校生	通年
山梨の考古学と埋蔵文化財活用研修会	教員・教育機関職員	年1回（8月）
広報誌「埋文やまなし」	どなたでも	年3回（8・12・3月）発行
ホームページ（遺跡トピックス）	どなたでも	毎週1回（水曜日）更新
埋蔵文化財相談窓口	どなたでも	通年



編集後記

出前授業の際に土器を持っていくと、土器を目の前にした子供たちから我々が思いも付かないような感想や質問が出てきて、子供の発想の豊かさに驚かされることがあります。

土器や昔の道具などを間近で見たり、手にとってみることで、歴史をもっと身近に感じができるかもしれません。

授業や体験学習・イベントなどに当センターの事業をぜひご利用ください。

山梨県埋蔵文化財センター

埋 文 や ま な し 第37号

発行日 2010年12月10日

編 集 山梨県埋蔵文化財センター

発 行 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923

Tel 055-266-3016・Fax 055-266-3882

印 刷 (株) 峠南堂印刷所